

経営比較分析表

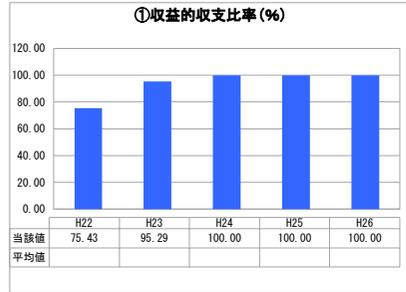
岐阜県 恵那市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	
法非適用	下水道事業	個別排水処理	L2	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	0.17	100.00	3,726

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
53,052	504.24	105.21
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
89	0.16	556.25

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 平成26年度全国平均

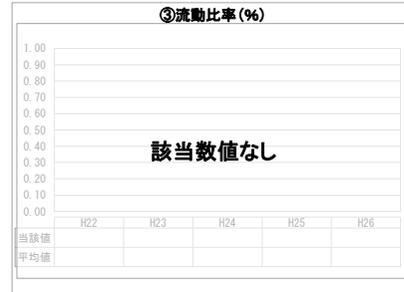
1. 経営の健全性・効率性



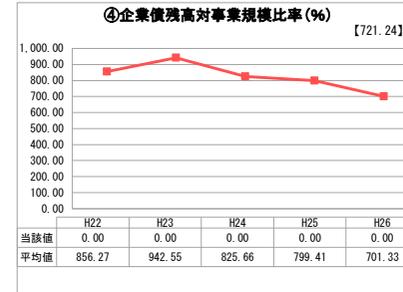
「単年度の収支」



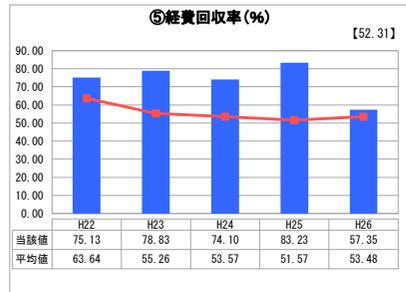
「累積欠損」



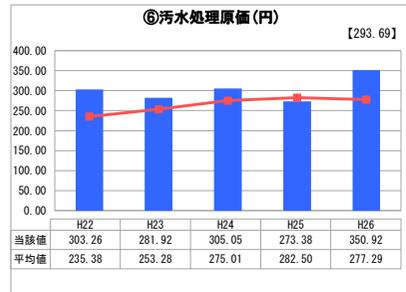
「支払能力」



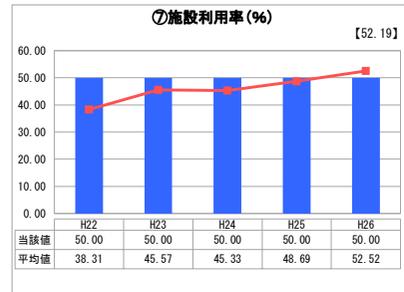
「債務残高」



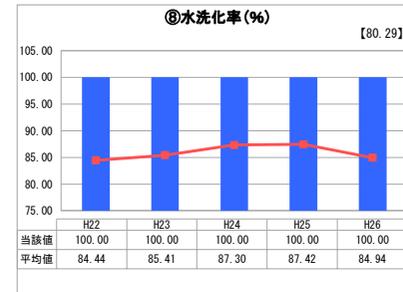
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

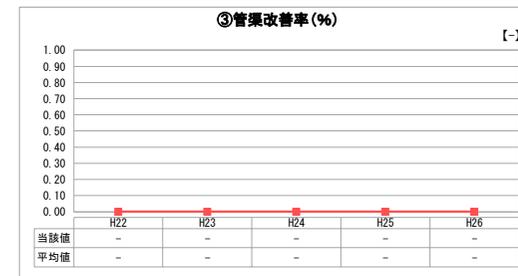
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ①収益的収支比率(%)
H24年度より100%を推移している。
- ②企業債残高対事業規模比率(%)
今後、見込まれる、施設の老朽化による更新等、地方債の借入には、投資規模・収益の適正を検討する必要がある。
- ③経費回収率(%)
H26年度に実施した、施設の修繕が他年度に比べ費用を要したため、汚水処理費が増額し経費回収率が下落した。それ以前は、類似団体平均値を上回っている。一般会計の繰出金の負担を軽減するよう収益確保や経費削減等、検討する必要がある。
- ④汚水処理原価(%)
小規模な施設であり、老朽化に伴い、維持修繕費等、経費が増額してきたため、類似団体平均値を上回っている。
- ⑤施設利用率(%)
類似団体平均値と同程度で、H22年度から50%を維持している。
- ⑥水洗化率(%)
H22年度以降、100%である。

以上から、経営の健全性・効率性は、類似団体平均値より比較的高く、安定している。また、一般会計の繰出金の負担を軽減するよう、収益確保や経費削減等、経営安定化に向けての検討をする必要がある。

2. 老朽化の状況について

供用開始がH7年度であり、老朽化に伴う、維持修繕費等、経費が増額してきているため、施設の改築等の必要性を的確に把握し、計画的な更新を検討する必要がある。

全体総括

経営状況は、安定しており、また、水洗化率も100%が続いているが、施設の老朽化の対策が課題であり、改築等の必要性を把握し、計画的な更新を検討する必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成22年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。